

## 科学館・木工・ボードゲームエリア

6月8日(木)～6月16日(金)

### ～いつものスライムが〇〇に見えてきた！～

★スライムを入れる容器として透明のプラコップを用意すると、中身が見えやすくなり「きらきらしてきれい」等、完成した後も嬉しそうに眺める様子が見られました。

★あじさい組にきた実習生の活動として『片栗粉スライム』が登場しました。色味や感触、作り方の手順など普段作っているスライムとの違いに苦戦しながらも挑戦していました。

「白くてのびるからお餅に見えてきた」  
「とろとろしてて、すぐに落ちちゃうね」  
\*片栗粉を入れたことで色味が変わること  
や、普段のスライムよりもやわらかく伸び  
やすいことに気付いていました。

<豊かな感性と表現>



「椅子の上へのぼったら、もっと高くなるかな？」

「先生見て！僕より長くなってきたよ」

\*伸びやすい性質を使って、どこまで伸びるのか確かめようとしていました。また、自分の身長とスライムの長さを比べていました。

<量・図形、文字等への関心・感覚>

「なんだかしゅわしゅわしてるみたい」

「なんであわが出てきたんだろう？」

\*スライムを作った時にできた気泡が炭酸の泡に見えたことから、どうしてこの泡が生まれたのかを想像していました。

<思考力の芽生え>

